



ADN-W C1 / D1

Wireless Units

ADN C1 / D1

Wired Units

取扱説明書

SENNHEISER

Sennheiser electronic GmbH & Co. KG

Am Labor 1, 30900 Wedemark, Germany,

www.sennheiser.com

Publ. 05/19, 583944/A01

安全のために



セントラルユニットADN CU1に別添の「安全に関する注意事項」を必ず遵守してください。これには、ADN会議システムを安全に作動させるための情報、製造者宣言、保証事項が含まれています。

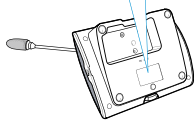
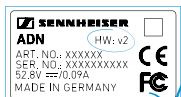
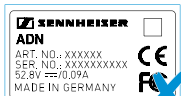


ADN会議システム全体に関する詳細な取扱説明書は、以下でご覧になれます。

- ウェブサイトwww.sennheiser.comまたは
- セントラルユニットADN CU1に同梱のDVD-ROM

マイクユニット ADN D1/C1 と ADN-W D1/C1

有線接続された出席者用マイクユニットADN D1と議長用マイクユニットADN C1、およびワイアレスの出席者用マイクユニットADN-W D1と議長用マイクユニットADN-W C1は、会議システムSennheiser ADNの構成要素です。



リダンダントなリング配線での安全な動作を保証するために、ADN C1とADN D1のマイクユニットハードウェアには修正が施されています。Hardware-Revision 1(型番プレートに記載なし)のマイクユニットを、Hardware-Revision 2 (型番プレートにHW: v2と記載)のマイクユニットを組み合せると、フェールセーフ機能が制限されます。

- ▷ リダンダントなリング配線では、ハードウェアバージョン2のマイクユニットのみを使用してください。

同梱されているもの

同梱されているもの

ADN 標準システムコンポーネント

1 出席者用マイクユニット ADN D1または 議長用マイクユニット ADN C1

1 取扱説明書



有線接続されたマイクユニット ADN D1 と ADN C1 は作動準備された状態で納品されます。マイクユニットをシステムケーブルでセントラルユニット ADN CU1 と接続します (詳細は ADN システム取扱説明書に記載されています)。

ADN ワイヤレスコンポーネント

ワイヤレスマイクユニットのコンソール

1 出席者用マイクユニット ADN-W D1のコンソール または議長用マイクユニット ADN-W C1(蓄電池とグースネックマイクはなし)

1 取扱説明書

出席者用マイクユニット用のワイヤレスマイクユニットセット

1 ワイヤレスマイクユニット ADN-W D1のコンソール

1 リチウムイオン蓄電池 ADN-W BA

1 グースネックマイク (バージョン ADN-W MIC 15-39 または 36-29によって異なります)

3 取扱説明書 (ワイヤレスマイクユニット、蓄電池、グースネックマイク用に各1冊)



ワイヤレスマイクユニットを使用するには、補足的に蓄電池 ADN-W BA とグースネックマイク ADN-W MIC 15 または ADN-W MIC 36が必要です。

システム稼動に必要なコンポーネント



有線接続およびワイアレスのコンポーネントは任意に組み合わせる事ができます

セントラルユニット			
数	記号	部品番号	機能
1	ADN CU1-EU セントラルユニットEUバージョン	505553	会議の制御(有線接続およびワイアレス) 最大40台のマイクユニットおよび/またはアンテナモジュール用の電源
	ADN CU1-UK セントラルユニットUKバージョン	505554	
	ADN CU1-US セントラルユニットUSバージョン	505555	

有線接続の標準コンポーネント

電源			
数	記号	部品番号	機能
1 ~ 15 (オプション)	ADN PS-EU 電源 EUバージョン	505546	シングル配線またはリダンダント配線でのマイクユニットの電源 マイクユニット最大400台の会議向け
	ADN PS-UK 電源 UKバージョン	505547	
	ADN PS-US 電源 USバージョン	505548	

マイクユニット			
数	記号	部品番号	機能
最大400台	ADN D1 出席者用マイクユニット	502758	会議での発言用
1~10(オプション)	ADN C1 議長用マイクユニット	502759	会議の司会のため

システム稼動に必要なコンポーネント

システムケーブル

システムケーブルは黒で、RJ45シールドプラグ2個を装備しています。

数	記号、長さ	部品番号	機能
様々	SDC CBL RJ45-2, 2 m	009842	コンポーネントとマイクロユニットを相互に接続する
	SDC CBL RJ45-3, 3 m	009843	
	SDC CBL RJ45-5, 5 m	009844	
	SDC CBL RJ45-10, 10 m	009845	
	SDC CBL RJ45-20, 20 m	009846	
	SDC CBL RJ45-50, 50 m	009847	

ワイアレスコンポーネント

アンテナモジュール

数	記号	部品番号	機能
1-4	ADN-W AM アンテナモジュール	504743	無線によるデータ伝送のために
	ADN-W AM-US アンテナモジュール USバージョン	505715	

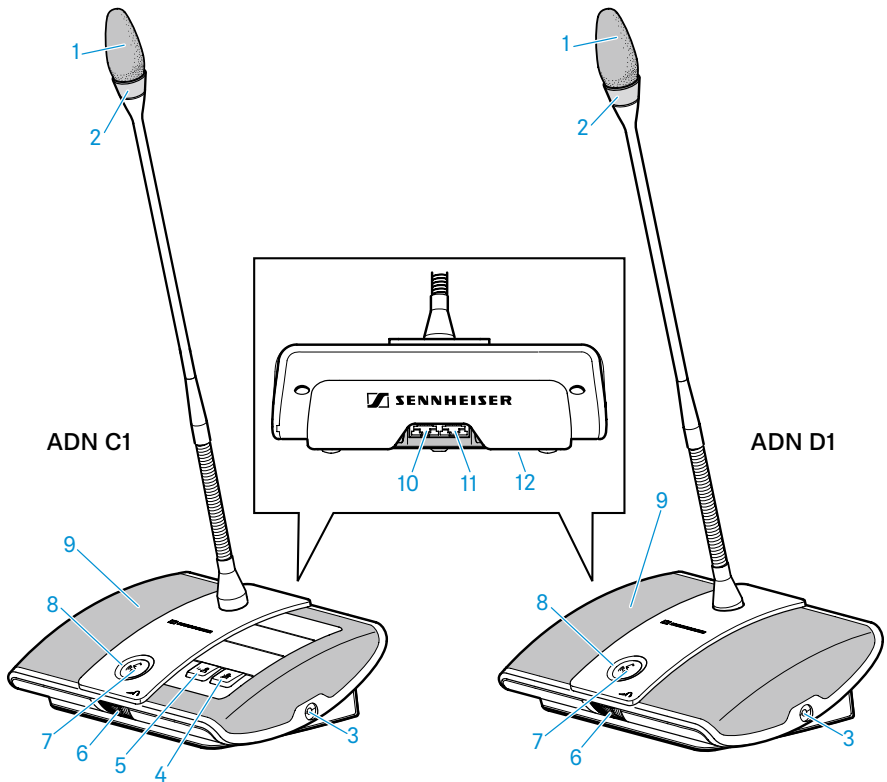
ワイアレスマイクユニット



数	記号	部品番号	機能
最大150台	ADN-W D1 ワイヤレスの出席者用マイクユニット	504748	会議での発言用
1~10 (オプション)	ADN-W D1 ワイヤレスの議長用マイクユニット	504745	会議の司会のため
ワイアレスマイクユニットの数に応じて	ワイアレスマイクユニット用ADN-W BA 蓄電池	504744	電源へ
	ADN-W MIC 15-39	504750	発言用のグースネックマイク
	ADN-W MIC 36-29	504751	
	ADN-W MIC 15-50	504752	
	ADN-W MIC 36-50	504753	




ADN会議システム用のその他のアクセサリは www.sennheiser.com でご覧いただけます。

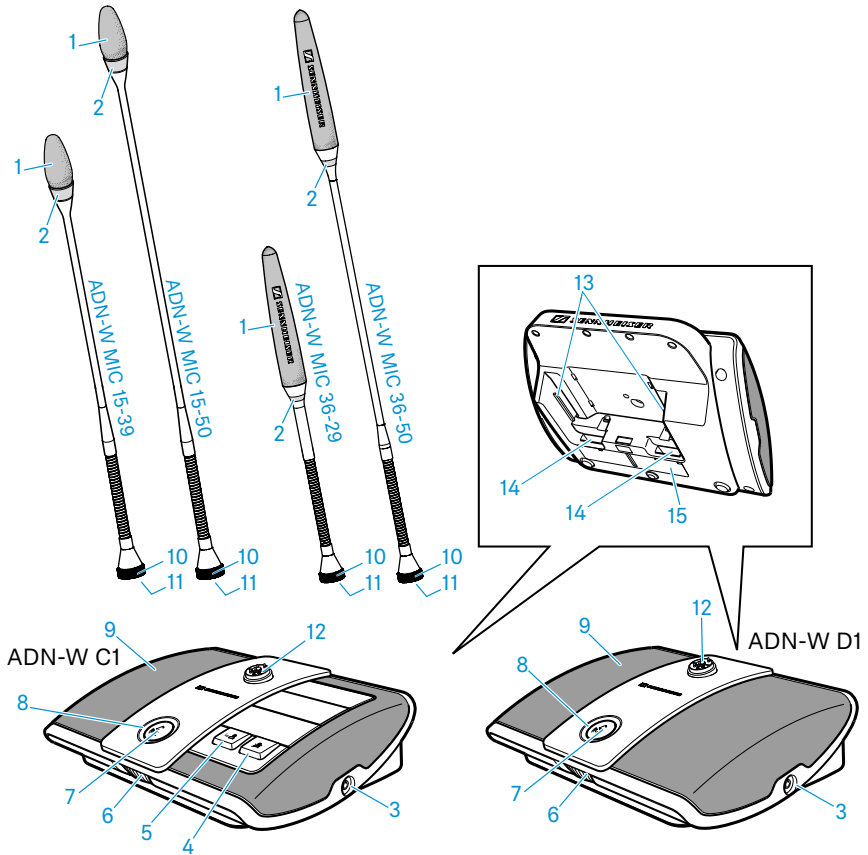
製品概要 ADN D1/C1



- 1 ウィンドシールド付きサウンドインレットバスケット
- 2 ライトリング
- 3 ヘッドホンソケット
- 4 優先ボタン 
- 5 「次へ」ボタン 
- 6 ヘッドホン用音量コントローラ

- 7 マイクボタン 
- 8 マイクボタンLED
- 9 スピーカー
- 10 入力ソケット IN
- 11 出力ソケット OUT
- 12 型番プレート (裏面を参照)

製品概要 ADN-W D1/C1



1 ウィンドシールド付きサウンドインレットバスケット
ADN-W MIC 15: 貼付式
ADN-W MIC 36: 差し込み式

2 ライトリング

3 ヘッドホンソケット

4 優先ボタン

5 「次へ」ボタン

6 ヘッドホン用音量コントロール

7 マイクボタン

8 マイクボタンLED

9 スピーカー

10 固定ネジ

11 接点

12 マイク接続ソケット

13 蓄電池 ADN-W BA用の挿入レール

14 蓄電池 ADN-W BA用の接続ポート

15 型番プレート

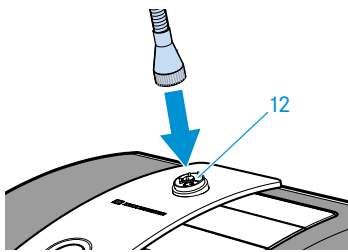
ワイヤレスマイクユニットADN-W D1/C1 を準備する

使用するには、ワイヤレスマイクユニットをグースネックマイク(ADN-W MIC 15 または ADN-W MIC 36; 様々な長さで入手可能です)と接続します。蓄電池 ADN-W BA はワイヤレスマイクユニットに電圧を供給します。会議システムは、ワイヤレスで接続されたマイクユニットが議長用マイクユニット(ADN-W C1)か出席者用マイクユニット(ADN-W D1)かを自動的に認識し、これらを自動的に初期化します。ワイヤレスモードの設定に関するインフォメーションは、システム取扱説明書またはセントラルユニット ADN CU1 およびアンテナモジュール ADN-W AM の説明書に記載されています。



マイクがマイクユニットに接続されていない場合、会議チャンネル再生用のスピーカーとして、コンソールを使用できます。

グースネックマイク ADN-W MIC 15/36 を取り付け/取り外す

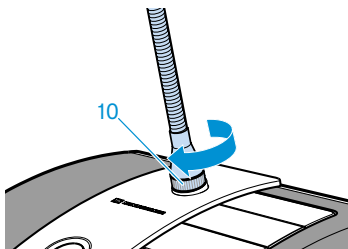


グースネックマイクを**取り付け**る:

- ▷ グースネックマイクをマイク接続ソケットにセットします **12**。
- ▷ 固定ネジ **10** を時計回りに締めて、マイクを固定します。グースネックマイクをマイクユニットコンソールとしっかりと接続します。

グースネックマイクを**取り外す**:

- ▷ 固定ネジ **10** を反時計回りに回して、マイクの固定を緩めます。
- ▷ グースネックマイクをマイク接続ソケットから慎重に取り外します。



ワイヤレスマイクユニットADN-W D1/C1 を準備する

マイクの監視

ワイヤレスマイクユニットをオンにした後に、マイクユニットのマイクの機能が問題ない事をチェックします。

マイクチェックの際に不具合が出現すると、オンにした後にマイクボタンLED 8と場合によっては、ライトリング 2 が赤に早く点滅し、マイクが自動的に無効になります。

▷ 故障したマイクを新しいマイクと交換します。

使用中に(ワイヤレスマイクユニットがオン)マイクを取り外し、再び取り付けると、マイクユニットが正常に機能しなくなる可能性があります。場合によっては、音量の違いや雑音が発生します。

▷ まずマイクを接続し、その後でマイクユニットをオンにして下さい。

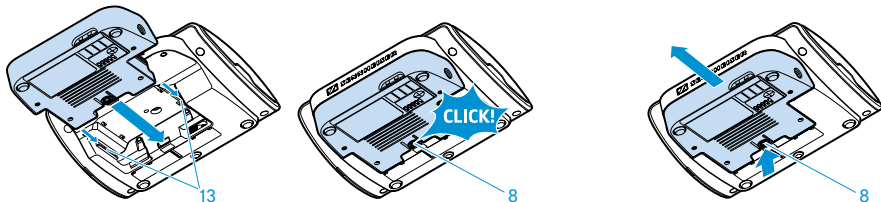
蓄電池を装着する/取り外す

ワイヤレスマイクユニットへ蓄電池ADN-W BAを **装着する**:

▷ 蓄電池は使用前に点検して、十分に充電されており、故障がない事を確認します(蓄電池の取扱説明書を参照してください)。

▷ 必要ならば蓄電池を充電します(蓄電池の取扱説明書を参照してください)。

▷ ワイヤレスマイクユニットの蓄電池挿入レール 13 の上に蓄電池を押し込みます。



ラッチクリップ 8 をカチッと噛み合わせて、蓄電池を固定します。

蓄電池をワイヤレスマイクコンソールから**取り外す**:

▷ ラッチクリップ 8 を押し、蓄電池ケースから蓄電池を取り出します。

ワイヤレスマイクユニットをオン/オフにする

ワイヤレスマイクユニットを**オンにする**:

▷ マイクボタンを押します 7。

マイクボタンLED 8 とライトリング 2 が赤に点滅し、蓄電池 ADN-W BA のHF-無線状態表示が 2 ゆっくりと青に点滅します。初期化プロセスとアンテナモジュール ADN-W AM の申請が終了すると、マイクボタンLED 8 とライトリング 2 が消灯します。蓄電池ADN-W BA では、HF無線状態表示 2 が伝送品質を表示します。

ワイアレスマイクユニットADN-W D1/C1 を準備する

	ステータスLED	HF無線状態 表示 2
	色	意味
	-	良好な伝送品質
	青、ゆっくりと点滅	一時的な伝送エラー
	青、早く点滅	継続的な伝送エラー

i 5分以内にアンテナモジュールへの接続が確立できなかった場合、ワイアレスマイクユニットは自動的にオフになります。

全てのワイアレスマイクユニットを オフにする:

▷ セントラルユニットADN CU1 のオン/オフスイッチを「**0**」位置へ押しします。

セントラルユニットがオフになり、ディスプレイが消えます。セントラルユニットに接続されたアンテナモジュールADN-W AMがオフになります。接続されオンになっていた全てのワイアレスマイクユニットは、5分後に自動的にオフになります。

i 「Conference Manager」ソフトウェアからも、全てのワイアレスマイクユニットをオフにできます (詳細はADNシステム取扱説明書を参照してください)。

個々のワイアレスマイクユニットを オフにする:

▷ マイクボタンを**7**5秒間押しします。
または

▷ 蓄電池 ADN-W BA を蓄電池ケースから取り出します (見ます „蓄電池を装着する/取り外す“)

マイクユニットがオフになります。全てのLEDが消灯します。

i 会議モード「**押して話す**」を使用している場合は、蓄電池を取り外す事でのみワイアレスマイクユニットをオフにできます。

i マイクボタンを使って手動でオフにする機能は、無効にすることもできます (詳細はADNシステム取扱説明書を参照してください)。

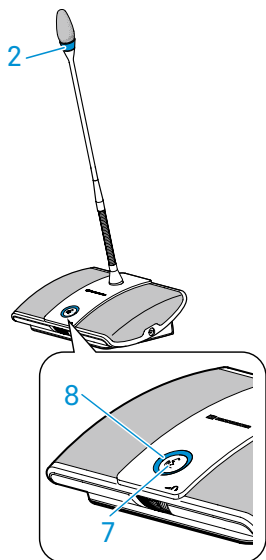
出席者用マイクユニットを操作する

出席者用マイクユニットを操作する

有線接続のマイクユニットADN D1 とワイアレスマイクユニットADN-W D1 の操作方法は同じです。

マイクユニットを使用する/発言権を要求する

会議モード「**ダイレクト**」または「**オーバー**」(詳細はADN会議システム取扱説明書に記載されています):



- ▷ マイクボタンを押します **7**。

マイクがオンになります。直ちに発言できません。マイクボタンLED **8** とライトリング **2** が赤に点灯します。スピーカー **9** が消音になります。会議モードと設定された発言者制限に基づき、それまで有効だったマイクユニットの発言権が取り消されます。

会議モード「**押して話す**」:

- ▷ マイクボタンを押します **7**。発言中はボタンを押したままにします。

マイクがオンになります。直ちに発言できません。マイクボタンLED **8** とライトリング **2** が赤に点灯します。スピーカー **9** が消音になります。

会議モード「**リクエスト**」では、発言権を得る必要があります:

- ▷ マイクボタンを押します **7**。

操作メニューの設定に基づき(詳細はADN会議システム取扱説明書をご覧ください)、

- マイクボタンLED **8** が緑に点滅し、ライトリング が赤に点滅します。または、**2**
- マイクボタンLED **8** だけが緑色に点滅します。

議長から発言権が与えられると直ちにマイクがオンになります。マイクボタンLED **8** とライトリング **2** が赤に点灯します。スピーカー **9** が消音になります。会議モードと設定された発言者制限に基づき、それまで有効だったマイクユニットの発言権が取り消されます。

マイクをオフにする/発言権要求を取り消す

発言した後に、場合によっては発言権要求を取り消すためにマイクをオフにする(会議モード「**ダイレクト**」、「**オーバー**」または「**リクエスト**」):

- ▷ マイクボタン **7** を改めて押します。

出席者用マイクユニットを操作する

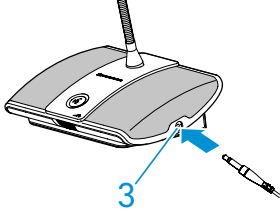
マイクボタンLED **8** とライトリング **2** が消灯します。

会議モード「**押して話す**」:

▷ 押したマイクボタン **7** を放します。

マイクボタンLED **8** とライトリング **2** が消灯します。

ヘッドホンを接続する



▷ 3.5 mm ジャックプラグ付きヘッドホンをヘッドホンソケット **3** に接続します。

ヘッドホンの音量を設定する

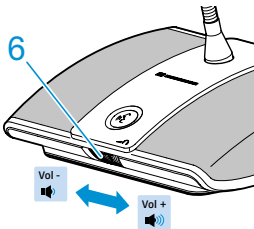


注意

大音量による聴覚障害の危険!

大音量で長時間聴くと、恒常的な聴覚障害につながる可能性があります。

- ▷ 音量は中程度に設定してください。
- ▷ 大音量で長時間使用しないでください。



音量を変更する:

- ▷ 音量コントローラ **6** を
 - 右に回して音量を上げます。または
 - 左に回して音量を下げます。
- オフにすると、音量は中央値にリセットされます。



マイクユニットスピーカーの音量を、セントラルユニット経由で設定します (詳細はADNシステム取扱説明書を参照してください)。

議長用マイクユニットを操作する

議長用マイクユニットを操作する

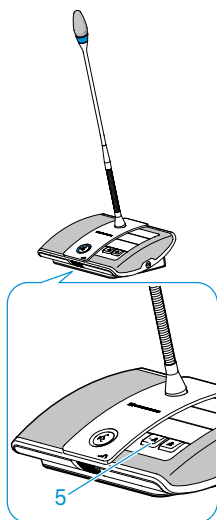
有線接続のマイクユニットADN C1とワイアレスマイクユニットADN-W C1の操作方法は同じです。

議長用マイクユニットは出席者用マイクユニットと同じ機能と、さらに議長用の機能を持ちます。

議長用マイクユニットでは常にリクエストなしに発言できます。会議システムで複数の議長用マイクユニットを使用する場合は、これらも同じ権利を持ちます。

出席者に発言権を割り当てる

発言権をリクエストした出席者は全員、待機リストに載せられます。操作メニューの設定に基づき:



- マイクボタンLED 8 だけが緑色に点滅し、ライトリング 2 が赤に点滅します。または、
 - マイクボタン LED 8 が緑に点滅します。
- 議長用マイクユニットを使って、待機リストの次の出席者に発言権を与える:
- ▷ 「次へ」ボタンを押します 5。
待機リストの次の出席者が発言権を取得します。



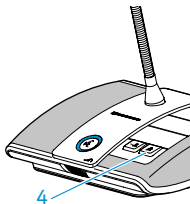
「Conference Manager」ソフトウェアを使用する場合は、マウスクリックによっても発言権を与えられます(詳細はADN会議システム取扱説明書を参照してください)。

議長用マイクユニットを使って会議を終了する、または発言権を取り消す (キャンセル機能)

メインメニュー
↓
会議メニュー
↓
キャンセル時の待機リストの削除

- ▷ セントラルユニットの操作メニューで、議長用マイクユニットの優先ボタン機能 4 (「キャンセルで待機リストの消去」)を設定する:

設定	優先ボタンの機能
“オン”	優先ボタン 4 を押すと、全ての出席者用マイクユニットの発言権が取り消されます。既存の発言権リクエストは取り消されます。
“オフ”	優先ボタン 4 を押すと、これまで発言権を持っていた全ての出席者用マイクユニットは発言権を失います。既存の発言権リクエストはそのまま保持されます。



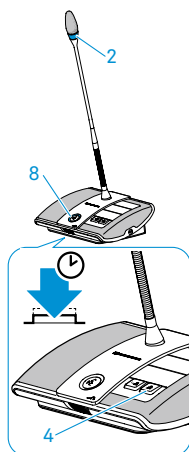
- ▷ 優先ボタンを短く押します 4。
会議装置は表で示すように動作します。

i 「Conference Manager」ソフトウェアを使用する場合は、マウスクリックによっても全ての出席者用マイクユニットをオフにできます(詳細はADN会議システム取扱説明書を参照してください)。

マイクユニットを清掃する/手入れする

議長用マイクユニットを使って、全ての出席者用マイクユニットを一時的に消音する(優先機能)

議長は優先機能を使って討議を常に中断させられます。全ての議長用マイクユニットの発言権は常に保持されます。



- ▷ 優先ボタンを押している間は、4 全ての出席者用マイクユニットを消音にできます。

議長用マイクユニットを除く全てのマイクユニットは直ちに消音になります。発言権があったマイクユニットでは、マイクボタンLED 8 が緑に点滅し、ライトリング 2 が赤に点滅します 直ちに発言できます。議長用マイクユニットのマイクボタンLED 8 とライトリング 2 が赤に点灯します。

- ▷ 優先ボタン 4 を放します。
マイクユニットの消音が解除されます。 討議が再開されます。

マイクユニットを清掃する/手入れする

- ▷ ワイヤレスマイクユニット ADN-W C1 または ADN-W D1 から蓄電池 ADN-W BA を取り出します(見ます „蓄電池を装着する/取り外す“)
- ▷ 製品の清掃には、乾いた柔らかい布だけを使用します。
- ▷ 柔らかかなブラシまたは刷毛を使って、マイクユニットのケースのグリッドを清掃します。

技術データ

マイクユニット ADN D1 と ADN C1

コンソール	
供給電圧	35 V ~ 52.8 V ---
消費電力	2 W (スピーカー経由の再生を除く)
ヘッドホンソケット	3.5 mm ステレオソケット
ヘッドホンソケット 出力	50 mW/16 Ω
ひずみ (1 kHzで)	0,03 %、50 mW/16 Wで
周波数特性	100 Hz ~ 14.5 kHz
NS 比	> 70 dB(A)

マイクユニット ADN D1 と ADN C1

温度範囲	動作温度: +10°C ~ +40°C 保管温度: -25°C ~ +70°C
相対湿度	動作湿度: 10 ~ 80% 保管湿度: 10 ~ 90%
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	185 x 63 x 140 mm; グースネックを除く
重量	約 700 g
マイク	
指向性	スーパーカーディオイド
周波数特性	190 Hz ~ 14.5 kHz

ワイアレスマイクユニット ADN-W D1 と ADN-W C1

コンソール	
無線周波数域	2.4 GHz, 5.1 ~ 5.9 GHz
無線出力	最大100 mW
音質	16 ビット / 32 kHz
動作時間	> 20時間 (蓄電池 ADN-W BA)
最適な外部電源電圧	12 V $\bar{\text{---}}$ 、蓄電池 ADN-W BAから
蓄電池の充電時間	通常 4 時間
ヘッドホンソケット	3.5 mm ステレオソケット
ヘッドホンソケット 出力	50 mW/16 Ω
ひずみ (1 kHzで)	0.03%、50 mW/16 Wで
周波数特性	100 Hz ~ 14.5 kHz
NS 比	> 70 dB(A)
温度範囲	動作温度: +5°C ~ +45°C 保管温度: -25°C ~ +70°C
相対湿度	動作湿度: 20 ~ 80% 保管湿度: 10 ~ 90%
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	約 185 x 67 x 180 mm; グースネックを除く
重量 (蓄電池を含む)	約 940 g
マイク	グースネックマイク ADN-W MIC 15 または ADN-W MIC 36の取扱説明書を参照してください